



クラブ会長標語	『「Changing」～克服していこう～』	クラブ会長：桶谷 雄一
国際会長主題	“Faith, Love, Action” 「信念、愛、行動」	国際会長：Edward Ong
アジア太平洋地域会長	“Act now with faith and love!” 「信念と愛を持って行動しよう！」	アジア地域会長：田上 正
西日本区理事主題	世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう!!	西日本区理事：中井 信一
	“Let’s enjoy the YYY life together without friends all over the world!! “	
京都部部長主題	次のステージを求めて！ Looking for the next stage！	京都部部長：隠塚 功



2026年2月12日（木）19時からANAクラウンプラザホテル京都にて、ファンドオークション例会が開催されました。

本来は第二水曜である11日が例会日ですが、建国記念の日で祝日であったため、日程変更となりました。

メインプログラムはファンドオークションで、オークションニア（競売人）は小幡ワイズと城戸ワイズでした。ファンド委員長としては、品物が集まるのか結構不安でした。早々に完売してしまった際のプランBも思いつかず、長時間のニコニコタイムになると印象が悪いなあと心配していました。そうはならず、ありがとうございました。

酒類の人氣が高いので、特に高額なものはネットでの価格を掲示できたらかったかも、と後から思いました。それと、「プレゼント交換」みたいな要素を入れたら良かったかなあとも思いました。素直なファンドオークション例会にしてしまいました？私が変に「ひねる」と失敗は多いのですが。

今期は、通常の例会でも出品できるミニオークションも役員会の承認を受けています。また協力していただけるとうございます。

また、洪水ワイズと私の還暦祝いをしていただきました。

文・京都トゥービークラブ 徳永栄治

2月第一例会 ファンドオークション

2月12日（木）19:00～21:00
ANAクラウンプラザホテル京都

リトセン 60 周年（先行）記念 「大焚き火フェスタ」ご報告とお礼

2 月 7 日、リトリートセンターで真冬ならではの火祭り「大焚き火フェスタ」がリトセン 60 周年先行記念を兼ねて催され、寒さのなか約 80 名が集いました。以下やや詳しくに報告いたします。

参加者一同はまず、トゥービークラブのメンバーから指導を受け、木をこすり合わせる昔ながらの火起こしを体験しました。これがまた難しく、成功したのは 1 組だけでしたが、皆さんやり方を工夫しながら真剣に挑戦し、それはそれはすごい熱気で失敗もまた楽しい！という表情が印象的でした。

そのあと飯盒炊さんに挑戦して火の調節を学び、自力で炊いたご飯にカレーライスをかけ、豚汁もいただき、続いて焼き芋と焼きマシュマロと火による恩恵の食べ物を、一同は次々に平らげてゆきました。

食後は舶来高級チョコと日本のチョコ、高級羊羹とコンビニ羊羹、ノンアルと本物ビールなどを、目隠しして口に入れて当てるゲームに興じ、これがトゥービー例会のときより皆さんけっこう当てていてショック！

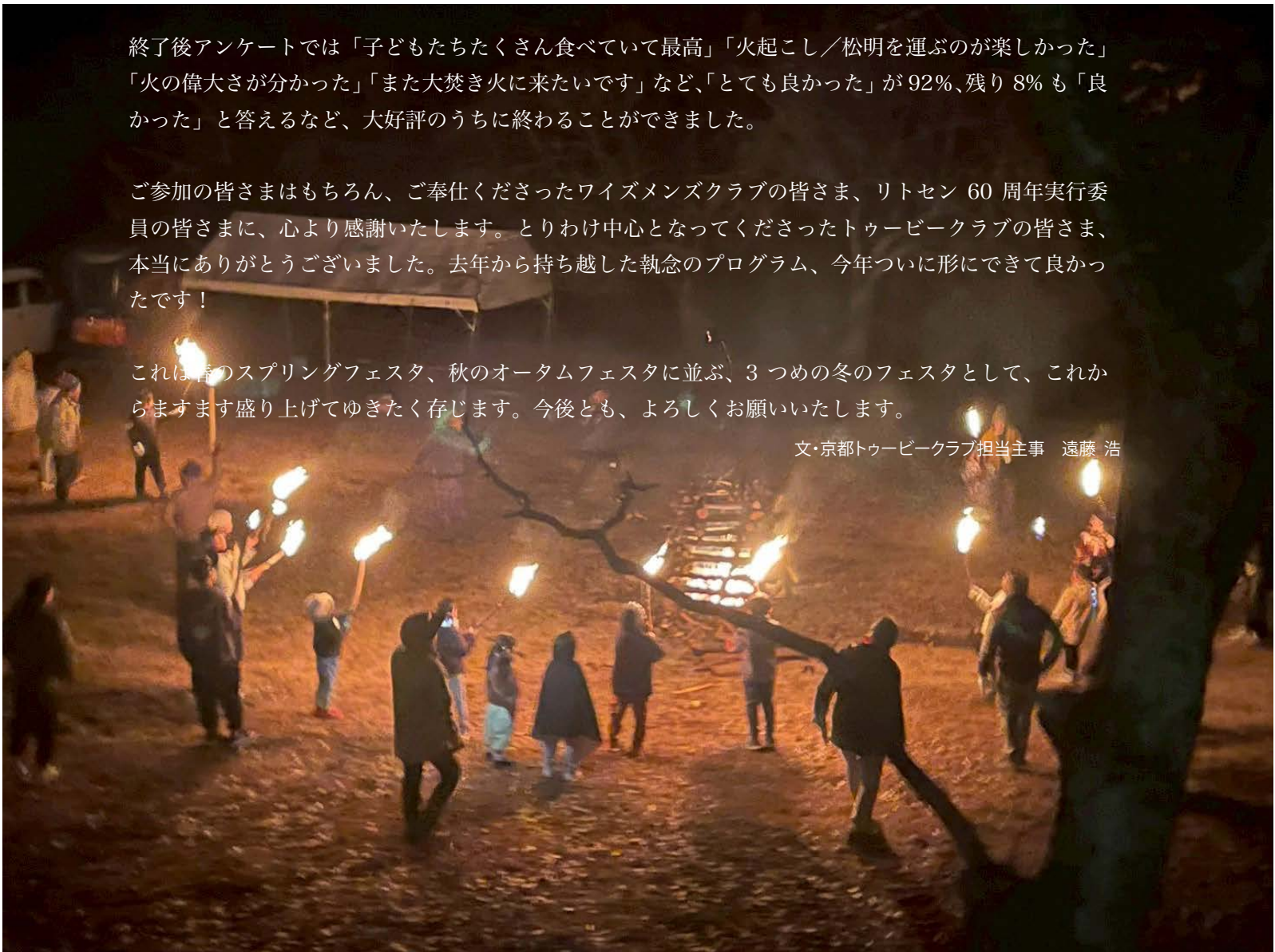
最後に家族ごとグループごとに松明を手に手に、暗闇のなかを大焚き火まで厳かに行進しました。そして燃え上がる火を見つめながら、火の番人から火の大事さや特徴、働きについてお話を聞いて、楽しかった集いを締めくくりました。

終了後アンケートでは「子どもたちたくさん食べていて最高」「火起こし／松明を運ぶのが楽しかった」「火の偉大さが分かった」「また大焚き火に来たいです」など、「とても良かった」が 92%、残り 8% も「良かった」と答えるなど、大好評のうちに終わることができました。

ご参加の皆さまはもちろん、ご奉仕くださったワイズメンズクラブの皆さま、リトセン 60 周年実行委員の皆さまに、心より感謝いたします。とりわけ中心となってくださったトゥービークラブの皆さま、本当にありがとうございました。去年から持ち越した執念のプログラム、今年ついに形にできて良かったです！

これは春のスプリングフェスタ、秋のオータムフェスタに並ぶ、3 つめの冬のフェスタとして、これからますます盛り上げてゆきたく存じます。今後とも、よろしくお願いいたします。

文・京都トゥービークラブ担当主事 遠藤 浩





メンバー スピーチ

2月第二例会

2月25日（水）19:00～21:00
ANA クラウンプラザホテル京都

文・京都トウビークラブ 宮田 雄輔

2月の第二例会は tobe サクセションのギターボーカルでもある新谷ワイズによるメンバースピーチでした。

今までの当クラブのメンバースピーチは、メンバーが壇上で単独でスピーチをするという形でした。しかし、今回はドライバー委員長がインタビューをするというテレビで見たことがある、対談形式のスピーチ例会でした。

委員長のインタビューがうまく、色々な話を引き出しているなと感じました。

仕事の話やクラブの話が中心でしたが、私よりも前に入会されていたので、クラブに入会した経緯を聞いたのは新鮮でした。そして、仕事の結果が後世に形として残るという発言が、自分の仕事との大きな違いを示していて印象に残りました。

最後に次回の単独ライブが5月31日との告知がちゃっかりとあったのも、テレビ番組のようで面白かったです。

京都部 チャリティボウリング大会

2月23日（月・祝）15:00～17:00 MK ボウル上賀茂
文・京都トウビークラブ 宮田 雄輔



毎年恒例の京都部のチャリティーボウリング大会に参加してきました。

TOBE からは桶谷会長、小幡ワイズ、洪水ワイズ、山口の4名。ギリギリ1チーム、、、

京都のワイズメンズクラブが集結し、上賀茂のMK ボウリングは貸切です。

私はボウリングは何年ぶりだろう？というくらい久しぶりで、当然自信もありません。

ただ、やるからには一生懸命に、全力で投げました。

でもスコアは一向に伸びず、、チーム戦でもあったので、足を引っ張ってるなあ、って申し訳ない気持ちでいたのですが、他の3人も似たり寄ったり（笑）

洪水ワイズが唯一アベレージ100を越す程度。

参加することに意義がある！を体現しました。

翌日から謎の筋肉痛。謎ではない。まだ引きずってます。

文・京都トウビークラブ 山口 真一

■ メンバーお仕事紹介

はじめまして。由里風司子（ゆりふじこ）と申します。京都の中京区で「韓国焼肉みゆんみゆん」を営んでいます。韓国グルメそして韓国ドラマが大好きで、その魅力に惹かれ続けてきました。料理の味だけでなく、人の温かさや食卓を囲む文化に心を動かされ、「本場の韓国料理を日本でもっと身近に楽しんでもらえる場所をつくりたい」と思うようになりました。

以前は、世界中から来日する留学生を預かる仕事に携わり、日々さまざまな国の方々と触れ合っていました。言葉や文化が違ってても、同じ食卓を囲めば自然と笑顔が生まれ、会話が弾み、心の距離がゆっくりと縮まっていく。その経験の中で出会った韓国の青年とのご縁が、「韓国料理のお店を持ちたい」という想いを形にするきっかけとなりました。

こうして生まれたのが、「韓国焼肉みゆんみゆん」です。焼肉はもちろん、参鶏湯をはじめとした韓国家庭料理まで、素材選びから仕込み、味付けに至るまで、ひとつひとつ丁寧に向き合っています。本場の味を軸にしながら、日本の皆さまにとって食べやすく、ほっと安らげる味わいを心がけています。

「美味しかったね」「なんだか元気が出るね」そんな言葉が自然にこぼれる時間を何よりの喜びとし、心まで温まって「明日も頑張ろう！」と思っていただける場所であり続けたいと思っています。

皆さまのお越しを心よりお待ちしております。



京都トゥービークラブ 由里風司子

YMCA NEWS

1【リトリートセンター開設60周年記念募金】

リトリートセンター開設60周年記念募金

本募金には多くの皆さまよりご支援をいただき、現在の寄付総額は9,800,038円となっております。心より感謝申し上げます。子どもたちや青少年の育ちの場として、今後も一層充実させてまいります。引き続き、募金へのご協力をお願いいたします。詳細は下記二次元コード、または以下のURLをご覧ください。

<https://kyotoymca.or.jp/facilities/?p=1446>

※クレジットカードによるオンライン決済もご利用いただけます。



例会出席

2月第1例会 21 / 32名
2月第2例会 23 / 32名
ゲスト：1名

ニコニコ

2月第1例会 9,000円
2月第2例会 7,000円
累計 120,000円

クラブオフィス：京都 YMCA

住所 〒604-8083 京都府京都市中京区 三条通柳馬場東入中之町2
電話 075-231-4388

会長 桶谷 雄一
副会長 小幡 弘
山口 真一
書記 青木 禎一郎
宮田 雄輔
会計 伊東 隆一